

カトリック横浜教区 平和旬間2018

私たちと憲法

知ろう！考えよう！国のかたちと未来

日時

2018年

8月11日（土） 13:00-17:30

カトリック大船教会 鎌倉市大船2-1-34

お話

13:00～16:00

川本美保さん

明日の自由を守る若手弁護士の会（あすわか）

ミサ

主司式 梅村昌弘司教

※お話の終了次第引き続き主日のミサがあります

主催 カトリック横浜教区

協力 カトリック横浜教区正義と平和協議会

お問合せ カトリック横浜教区正義鷺の宮教会 岡野神父

TEL/FAX: 053-434-5087

「あすわか(明日の自由を守る若手弁護士の会)」とは？

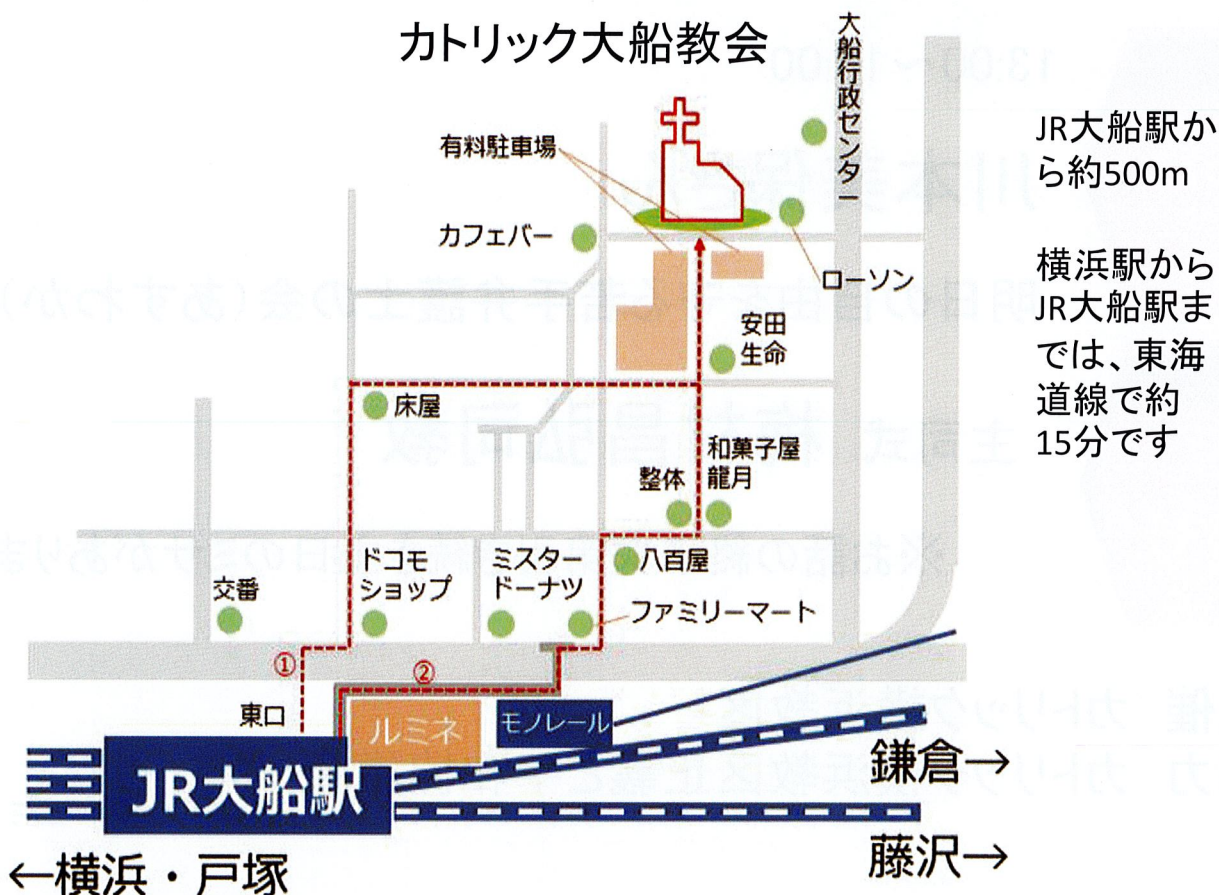
「あすわか(明日の自由を守る若手弁護士の会)」は、2013年1月に28名の若手弁護士が立ち上げた法律家団体です。あすわかの設定目的、それは、2012年4月に発表された自由民主党の「日本国憲法改正草案」の内容とその危うさを、広く国民に知らせることです。そこでは国民の自由を守るために権力を縛るはずの憲法が、国民の自由を制限し統制する支配のツールへの変貌を遂げていました。近代以降の常識でこの草案を見るならば、これはもはや憲法ではなく、「憲法のない社会」をパッケージで提案されている、と言ってもいいかもしれません。(中略)

「民主主義を否定するような改憲案が出されている」という事実よりも、「国民がそれに驚かず、それに関心を持たず、そもそも憲法を知らない」という現実のほうが、よっぽど「民主主義の危機」であり、護憲・改憲以前の問題だと私たちは考えています。

知ってください。言いたいことを言える、なりたい職業を目指せる、信じたい宗教を信仰できる、好きな人と結婚できる...そんな当たり前のことすべて、70年前の憲法制定によってやっと手に入れられたこと。(中略)

あすわか(明日の自由を守る若手弁護士の会)の弁護士600名は、「基本的人権の擁護と社会正義の実現」という弁護士法第1条に刻まれた使命を深く自覚し、より一層、全力でこの国のデモクラシーをアシストします。

「明日の自由を守る若手弁護士の会」ホームページより



JR大船駅より徒歩6分

- ①大船駅東口階段を下りて正面の横断歩道を渡り右へ
- ②大船駅東口からルミネ前を通り2階の歩道橋を進む